

介護のプロとして

頑張っています。

うになりたい」とみんなを明

の温かさも、この職場を選ん イトで感じた仕事場の雰囲気

主な仕事は、

違い、覚えることも多く大変 なようです。働き始めたばか 介護福祉学校時代の実習とは イレ誘導などですが、北海道 入浴介助やト



^{なかゃゅうた} 中谷祐太 さん (20) ガーデンハウスくりやま 北海道介護福祉学校卒

利用者から と言われるように 「やさし

用できるように心掛けていま す」と話す中谷さん。 介護士として働こうと思っ 「利用者が安全に施設を利

デンハウスくりやまのアル たのは、中学生のときに母親 とともに祖母の介護をしたこ 海道介護福祉学校時代にガー とがきっかけといいます。

全国大会に出場した経験のあ た経験が活かされているよう もって練習や試合に挑んでい る中谷さん。常に高い意識を 関わりを大切にする中で、素 持ちで頑張ります」と熱い思 で「『介護のプロ』という気 てくれるとやりがいがありま しかし、高校の時に弓道で を語ってくれました。 「利用者の方が笑顔で接し 」と日々の利用者の方との



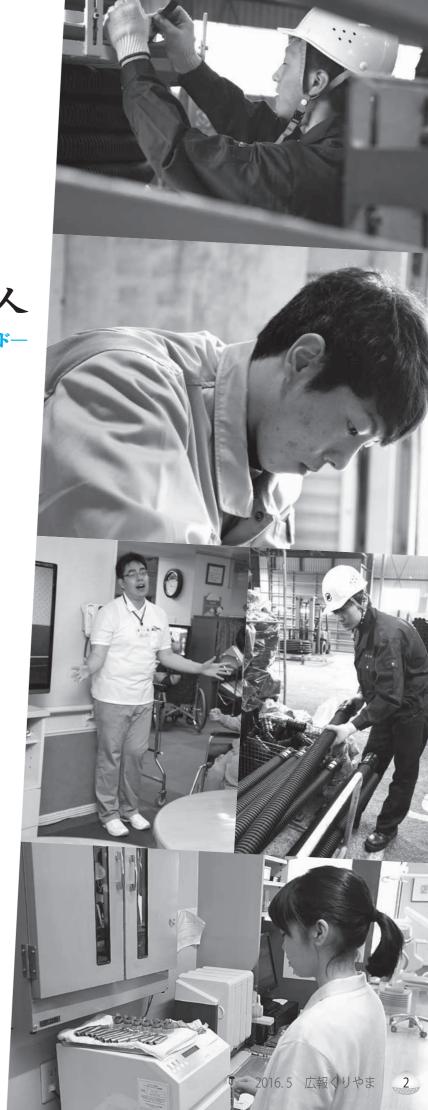
施設利用者と運動をしている様子。 近くの方に声かけするなど、目配り 気配りを欠かしません。

夜も眠れない日があったと話

していました。

─「くりやま」で働く若者のエピソード─

この春から期待と不安を胸に、 ふるさと「くりやま」で働く 新社会人の皆さん。 都会に憧れ、 地元から離れる人も少なくない中、 くりやまで働こう!と 瞳を輝かせています。 慣れない仕事に苦労しながらも、 ひたむきに仕事に励む5人。 社会人となった一人ひとりに 胸に秘めた思いを聞いてみました。



のは、育ってきた栗山町に少 す」と話す古田さん。 りたい」と日々頑張ってい しでも貢献したいという思 い。「早く仕事に慣れて、 人前の仕事ができるようにな 地元で働く決め手となった

分電盤の組み立てをしている様子。 配線から組み立てまでを一人で行う 姿は格好よく見えました。

まちに貢献したい

仕事に慣

れて

一人前の仕事

かできるように

先輩方がいてありがたいで が、 わからないことだらけです もあります。初めてのことで もあるし、苦しいというとき 「仕事が楽しいと思うとき しっかりと教えてくれる

ので、 さん。小学生の時から野球 に打ち込んでいたこともあ に取り組むことを意識してい 礼儀と何事にも一生懸命

聞くと「体を動かしたいです」 生を歩み出しています。 育ったまちで就職した古田さ 語ってくれました。 とても住みやす と笑顔で話してくれました。 いまちにするために新たな人 んは、これからより住みやす います」と栗山町の印象を 人もやさしくしてくれます。 最後に今やりたいことはと 「栗山町は静かで、 いまちだと思 生まれ 地域の

礼儀を大切に

るようにしています」と古田 多くの方と接することがある 命勉強しています。現場では 電盤の組み立てなどのお手伝 いしかできませんが、 「まだ今は住宅の配線、 しっかりとあいさつす 一生懸



かり海 さん (19) 小室電機株式会社 栗山高等学校卒

張っ いきたい

つ

ŋ

圏科助手として

護福祉学校での介護体験実習 などを経験してきました。 お年寄りとの交流、 と福祉」の科目を選択して、 川田さん。高校の時は「生活 いや盲導犬の学習、 栗山高等学校から就職した 北海道介 視覚障が

様子。 う仕事にまだ慣れていな があって大変です」と学校で 具の名前もあり、覚えること の経験とは違う歯科助手とい 「専門的な言葉や特殊な器 (1)

南川先生の助手や歯科器具

「風邪をひかないことと、爪生面と体調管理に気をつけの洗浄などをしている今、衛



はのばさないようにしていま

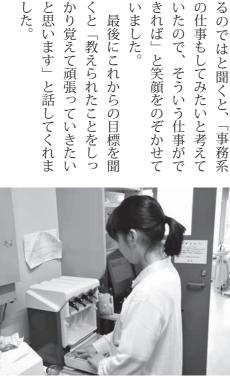
す」と話してくれました。

体調管理に気をつける

かわたみずき さん (18) 南川歯科医院 栗山高等学校卒

取得したそうです。 算も高校1年生の時に5段を 中学3年生で3段を取得。暗

くと「教えられたことをしっ きれば」と笑顔をのぞかせて の仕事もしてみたいと考えて るのではと聞くと、「事務系 ようになるので資格が生かせ いました。 いたので、そういう仕事がで 最後にこれからの目標を聞 これから事務の仕事もする



歯科器具の手入れをしている様子。 就職して日が浅いこともあり、まだ 緊張しているようでした。

5 広報くりやま 2016.5

ときからそろばんを習いはじ

中学生になる年に初段、

川田さんは、小学1年生の

てくれました。 いきたいと思います」 ションをとりながら頑張って 先輩方とコミュニケ

ばなりませんし、慣れていな す。けがにも気をつけなけれ

仕事なので時間もかかりま

^{たなかとしき} 田中理葵 さん (18) 栗山興産株式会社 栗山高等学校卒

仕事ができるように 気持ちに余裕をも つ

いろいろな仕事を経験

「地元で就職がしたかった」 田中さん。 生まれも育ちも栗山町とい

住みやすいまち、

栗山

力しています 邉匡哉さんとともに、一人前 高校と野球部で一緒だった渡 の仕事ができるように日々努 式会社に勤務。 今は、 高校卒業後は栗山興産株 クリドレー そして、中学・ ンダブル

の一つは、 たまちでの活躍を大いに期待 シュートをしながら気分転換 自宅のバスケットゴー ポーツが好きな田中さんは、 しているそうです。 人が多く住みやす しています 地元で働こうとした決め手 栗山町には明るい いこと。 住み慣れ ルで

養殖用ネットの梱包など、 管のソケット付けやホタテの

ショい

ンで経験しています。 ろいろな仕事をローテ

「初めてやることがたくさ

んあって、

覚えるのが大変で



機械の動きを確認している様子。渡 邉さんとともに真剣なまなざしで

^{わたなべまさや} 渡邉匡哉 さん (18) 栗山興産株式会社 栗山高等学校卒

業をしている様子。けがをしないよ うに慎重に仕事をしていました。

ゼロからのスター

育っ

たまちに、

しができれば

ます」と話す渡邉さん。 がたくさんあり、苦労してい スタ 高校を卒業後、栗山興産株 「社会人としてゼロからの トなので、 覚えること

ないように集中力を切らさず をしているので、手をはさま (ポリエチレン製の排水管) な仕事を経験しています。 式会社に勤務。 「大型で特殊な機械などが ーラーに巻きつける作業 クリドレーンダブル管 けがには気をつけてい

を口、

感じているようです。 良い環境」とふるさと栗山を たくさん仕事を覚えたいで ています」と力強い言葉が聞 ると、「先輩方の姿を見て、 これからの目標を聞いてみ 恩返しができればと思っ そして、早く仕事を覚え 今まで親に迷惑をかけた

を踏み出したばかり。 し」を期待しています。 ら苦労もありますが、 かれました。 渡邉さんは「はじめの一歩」 そして親への これか ふるさ

地元に恩返し 作業をしています」と話して くれました。

育ちも栗山町で、「人もいい を選んだそうです。 ができれば」と思いこの仕事 し、空気もきれいで、とても 元愛。「育ったまちで恩返し 栗山町で働く決め手は、 生まれも

今はさまざま



事ができるようになれば」と これからの目標を語ってくれ 気持ち的にも余裕をもって仕

チェックをしていました。